



2025年3月7日

各位

会社名 オンコリスバイオフーマ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 浦田 泰生  
(コード番号：4588)  
問合せ先 執行役員 秦 耕平  
(TEL.03-5472-1578)

## 次世代腫瘍溶解ウイルス OBP-702 の AMED 助成事業への採択に関するお知らせ

岡山大学 黒田新士講師、藤原俊義教授（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学）の研究グループが、当社が次世代腫瘍溶解ウイルスとして開発する OBP-702 の臨床研究実施に関して、AMED（国立研究開発法人 日本医療研究開発機構）の『新たながん治療薬（再生医療等製品）の開発・薬事承認を目指した医師主導治験』に採択されましたので、お知らせします。

### 採択された助成事業の概要

1. 課題名	膵臓癌と間質を標的とした次世代型 p53 遺伝子搭載武装化アデノウイルス製剤の安全性と薬物動態を検証する First-in-Human 第1相臨床試験
2. 実施予定期間	2025年4月1日～2028年3月31日
3. 助成額	総額3億0030万円（間接経費込み：上限）

この臨床研究は、膵臓がん患者を対象に OBP-702 を初めて投与し、安全性、薬物動態、腫瘍の変化並びにバイオマーカーの探索を併せて行うことを目的としています。OBP-702 は、OBP-301 に強力ながん抑制遺伝子である p53 遺伝子を搭載した腫瘍溶解ウイルスであり、強力な腫瘍殺傷効果が期待されます。当社は、同臨床試験に必要な OBP-702 の治験薬を供給する計画です。

本件による 2025 年 12 月期の当社業績への影響は軽微です。

OBP-301 の食道がんにおける臨床開発は、岡山大学の助成金を活用した臨床研究で開始しました。今回、岡山大学が助成金を活用して OBP-702 の臨床における安全性や用法を検討し、その後に当社が臨床開発を引き継ぐことで、OBP-702 の開発をより効率的に進めて行く方針です。

以上